

第一生命グループが目指すDE&I

Diversity, Equity & Inclusion



Dai-ichi Life
Group

菊田社長メッセージ

第一生命グループは創業以来、“一生涯のパートナー”という想いととも、将来にわたる人々の安心に満ちた豊かな人生と、地域社会の発展に貢献し続けることを目指しています。

めまぐるしく変化する時代の中で、お客さまや社会に必要とされる会社であり続けるためには、社員一人ひとりが個性を発揮し新たな価値をもたらすことを通じて、当社グループの持続的な成長を実現する必要があります。この原動力となるのが、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンであると考え、この推進を当社の重要な経営戦略の一つと位置付けています。

私たちのダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンに対する基本的な考え方とコミットメントを伝えるため、この度、当社グループのダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン ステートメントを策定しました。

私は、このステートメントのもとに、多様性にあふれる社員がお互いをリスペクトし、組織としての価値創造に積極的に貢献するインクルーシブな環境づくりを推進します。社員が自分らしく活躍できる機会を提供し、果敢に挑戦できる組織づくりを通じて、社員と会社が互いに高めあい、私たちの、そして社会の持続的な発展を実現していけるよう、これからも努めてまいります。



第一生命ホールディングス株式会社
代表取締役社長CEO

菊田 徹也

第一生命グループが目指すDE&Iの考え方

Diversity, Equity & Inclusion Statement

当社グループは、全世界の社員が生き生きと個性を発揮し、活躍できる世界の実現を通じて、グループの企業価値創造に取り組んでいます。

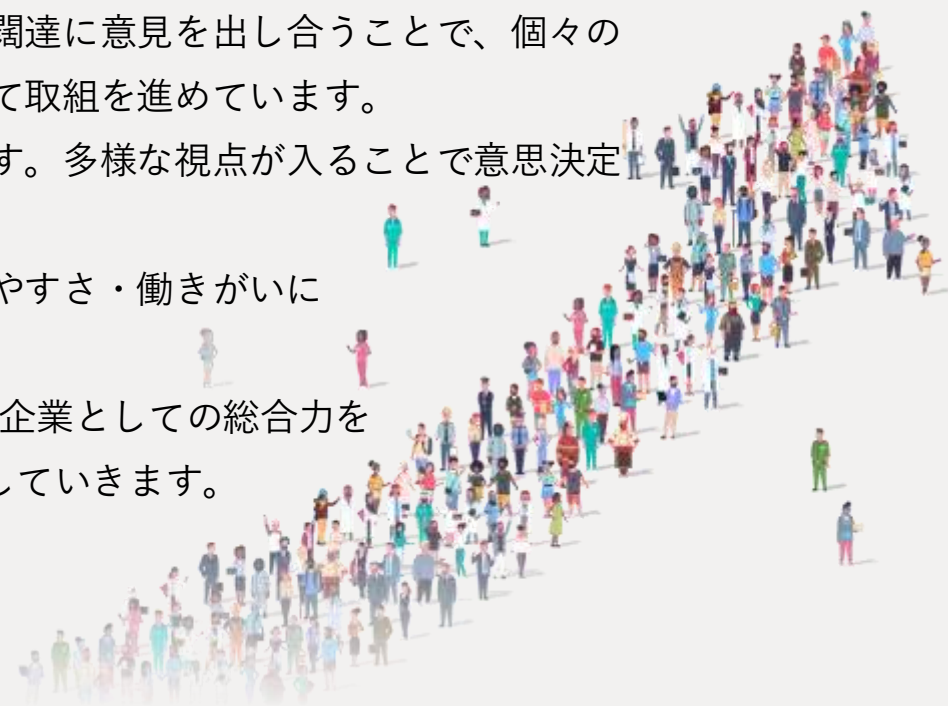
性別、年齢、国籍、人種、民族、社会的地位、障がいの有無、性的指向・性自認、経験、価値観、働き方といった違いに関わらず、社員一人ひとりにとって心地の良い居場所があること、そして、個々の社員のバックグラウンドからくるニーズに合わせた支援を行うことで公平な土台をつくることが大切だと考えています。

この土台のもと、それぞれの違い（個性）を互いに尊重し、認め合い、自由闊達に意見を出し合うことで、個々の能力を活かしチームワークを最大限発揮できる職場環境・風土づくりに向けて取組を進めています。

また、社員の多様性だけでなく、意思決定層における多様性も重視しています。多様な視点が入ること意思決定の質を上げ、経営判断の向上につながります。

それが、結果的に新たな価値創造を生み、当社グループの成長、社員の働きやすさ・働きがいに繋がることで、企業が強い人財集団になると考えています。

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン（DE&I）の推進を通じて、企業としての総合力を発揮し、お客さま、パートナー、そして地域社会のwell-beingの実現に貢献していきます。



ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン ステートメント

第一生命グループは、すべての社員が個性を発揮し活躍できる世界の実現に向けて、多様性に満ちた、公平でインクルーシブな環境づくりにグループ全体で取り組んでいます。

それは、誰もが互いの違いを認め、尊重し合い、安心して活躍できる職場環境・風土づくりです。個々の能力を最大限に発揮し、新たな価値を創造していくには、あらゆるバックグラウンドや経験、考え方を活かし、互いに高め合える組織であることが不可欠です。

お客さまとお客さまの大切な人々の“一生涯のパートナー”として、ダイバーシティ（多様性）、エクイティ（公平性）、インクルージョン（包摂性）を推進し、人々の安心で豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献していきます。

言葉の定義

ダイバーシティ (多様性) とは

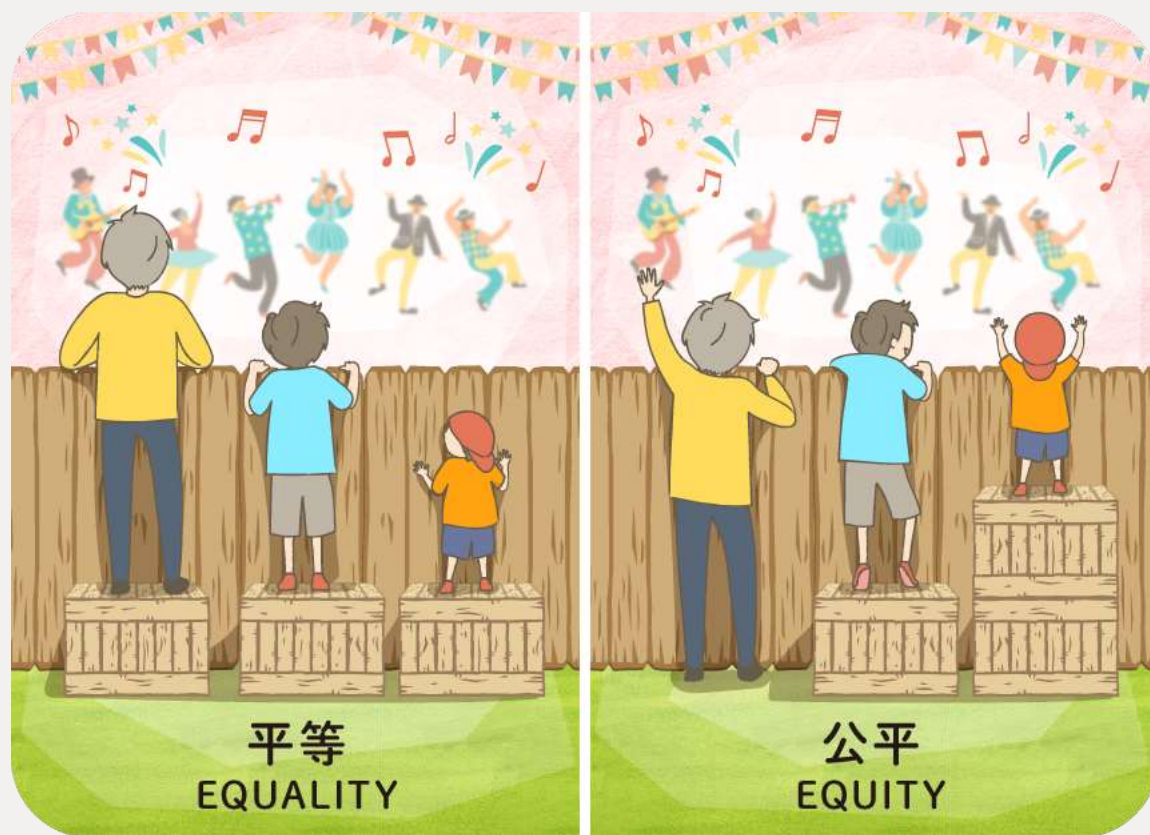
『個人や組織に存在する様々な違いのこと』

性別、年齢、国籍、人種、民族、社会的地位、障がいの有無、性的指向・性自認、経験、価値観、働き方といった違いに関わらず、社員一人ひとりにとって安心でき、心地の良い居場所があることを意味しています。



言葉の定義

エクイティ(公平性)とは



『個人や組織が公正かつ公平な扱いを受けること』

構造的な差別をなくし不公平を是正することだと考えています。

公平に扱うことと平等に扱うことは違います。
社員一人ひとりの個性を活かし、能力を最大限発揮するためには、個々の社員のバックグラウンドからくるニーズに合わせた支援を行って公平な土台をつくることが大切です。

言葉の定義

インクルージョン(包摂性)とは

『多様性を受け入れ、それぞれの個性を尊重し、互いに活かし合い組織が活性化している状態』

社員一人ひとりの個性とそれぞれの意見が尊重され、持っている能力を発揮しながら組織運営に参画出来ている（と実感できる）状態だと考えています。

多様性がもたらす、様々な考えや意見を組織運営に活かすことで、時代とともに変化する環境やステークホルダーのニーズに対応し、既存の概念に捉われず新たな価値を生み出していけると考えています。





Dai-ichi Life
Group